

2021年8月4日

各 位

会 社 名 楽天グループ株式会社  
代表者名 代表取締役会長兼社長 三木谷 浩史  
(コード：4755 東証第一部)  
本開示文書についての問合せ先  
役 職 副社長執行役員 最高財務責任者  
氏 名 廣瀬 研二  
電 話 050-5581-6910

## AltioStar Networks, Inc. の株式の取得（連結子会社化）に伴う会計上の 取扱いに関するお知らせ

当社は、2021年12月期第3四半期連結会計期間（2021年7月1日～2021年9月30日）の連結決算において、当社完全子会社であるRakuten USA, Inc.（以下「Rakuten USA」といいます。）がAltioStar Networks, Inc.（本社：米国マサチューセッツ州、最高経営責任者：Ashraf Dahod、以下「AltioStar」といいます。）の株式を追加取得し同社を完全子会社化することを決定しました。それに伴い、段階取得に係る差益が発生する見込みとなりましたので、お知らせします。

### 記

#### 1. 内容

当社の完全子会社であるRakuten USAは現地時間の2021年8月4日付で当社の持分法適用関連会社であり、4Gおよび5Gネットワーク対応の仮想化Open RAN（Open vRAN）ソリューションを提供するAltioStarの株式を追加取得し、同社を完全子会社化する旨の契約を締結しました。AltioStarの企業価値は1,000百万米ドルです。

AltioStarは、楽天モバイルが事業展開する「Rakuten Communications Platform」(RCP)において、Open vRANネットワーク機能に関するソフトウェアを提供しています。「RCP」は、完全仮想化された、クラウドネイティブなモバイルネットワークを、低コストで、従来よりも簡単かつ迅速に構築・展開できるプラットフォームです。通信事業者や企業向けに開発されている同プラットフォームでは、4Gおよび5GのモバイルネットワークをOpen RANで構築するために必要なテクノロジーをマーケットプレイスから選択できます。今回の追加取得により、両社におけるパートナーシップを強化し、世界のモバイル業界に向けて、ソフトウェア中心の仮想化されたサービスの導入をさらに加速させます。

これに伴い、完全子会社化が完了する2021年12月期第3四半期連結会計期間において、段階取得に係る差益をその他の収益に約590億円計上する見込みです。金額は算定中のため確定していません。

## 2. 今後の見通し

段階取得に係る差益の金額については、算定完了時点において、当社の連結業績に与える影響について公表すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせします

以 上